

特徴

キャリアーV655は、時刻のほかに1/10秒計測ストップウォッチを備えたアナログクォーツ時計です。

時刻

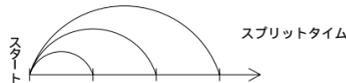
時・分・秒を表示します。

ストップウォッチ

1/10秒単位の計測ができる60分計です。

また、スプリットタイムも計測できます。

スプリットタイムとは、スタートからある区間までの途中経過時間をさします。



各部の名称とはたらき



ストップウォッチは、時刻とは別に独立して計測します。ストップウォッチ1/10秒針は最初の1分間のみ進みます。1分以降はストップしたときのみ1/10秒単位を表示します。

ストップウォッチ秒・分針の0位置確認と合わせかた

時刻合わせの前に、ストップウォッチ1/10秒・秒・分針が0位置(12時位置)に合っているか確認してください。

ストップウォッチが計測中のときは、次のボタンを押してリセットしてから0位置確認をしてください。(詳しくは「ストップウォッチの使いかた」の項をご参照ください。)

- ・針が動いている状態: ボタン(A) (B)
- ・ストップ状態: ボタン(B)
- ・スプリット状態: ボタン(B) (A) (B)

ストップウォッチ秒・分針が0位置からずれているときは、次の手順にそって合わせてください。



- 1 リュウズを引きます。
- 2 ボタン(A)または(B)を押してストップウォッチ1/10秒・秒・分針を0位置へ合わせます。
 - ・ボタン(A)でストップウォッチ1/10秒針を合わせます。
 - ・ボタン(B)でストップウォッチ秒・分針を合わせます。
- 3 リュウズを押し込みます。

ストップウォッチ分針は、ストップウォッチ秒針の動きに合わせて回ります。早送り修正するときは、ボタンを押し続けます。

時刻の合わせかた

ストップウォッチで計測中のときは、時刻合わせをしないでください。



- 1 リュウズを引きます。秒針は止まります。秒針は12時の位置に止めてください。リュウズが引き出せない(ねじロック式リュウズ)モデルは、リュウズを左に回してねじをゆるめ、リュウズを引くと秒針は止まります。ボタンを押すとストップウォッチ秒針がずれます。ご注意ください。(詳しくは「ストップウォッチ針の0位置確認と合わせかた」の項を参照ください。)
- 2 リュウズを回して針を合わせます。クォーツは機械時計と機構が異なりますので正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4~5分進めてから逆にもどして合わせてください。
- 3 時報と同時にリュウズを押し込みます。ねじロック式リュウズのモデルは、リュウズを押しつけながら右に止まるところまでねじ込んでください。時刻合わせは、電話の時報サービス TEL.117が便利です。

製品仕様

- 1.水晶振動数 : 32,768 Hz (Hz=1秒間の振動数)
- 2.携帯精度 : 常温 (+5 ~ +35) において 月差 ±20秒以内
- 3.作動温度範囲 : -5 ~ +50
- 4.表示内容 : 時刻 時 / 分 / 秒
ストップウォッチ . . . 1/10秒 / 秒 / 分
- 5.駆動方式 : ステップモーター式 3個
- 6.使用電池 : 小型銀電池 1個 SB-AN (SR920SW)
- 7.電子回路 : C-MOS-LSI 1個

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ストップウォッチの使いかた

ストップウォッチは、時刻とは別に独立して計測します。1/10秒単位の計測ができる60分計です。

【普通の使いかた】

例: 100メートル走 [ボタンを押す順序: (A) (A) (B)]

[スタート] → [ストップ] → [リセット]
(ゴール) (0分0秒にもどす)



【時間計測を積算でおこなうとき】

例: バスケットボール [ボタンを押す順序: (A) (A/A) → (A) (B)]

[スタート] → [ストップ] / [スタート] → [ストップ] → [リセット]
(試合開始) (試合中断) (試合再開) (試合終了)



途中のスタート/ストップは、何回でも繰り返すことができます。

【スプリット計測をおこなうとき】

例: 5,000メートル走 [ボタンを押す順序: (A) (B/B) → (A) (B)]

[スタート] → [スプリット] / [スプリット解除] → [ストップ] → [リセット]
(ゴール)

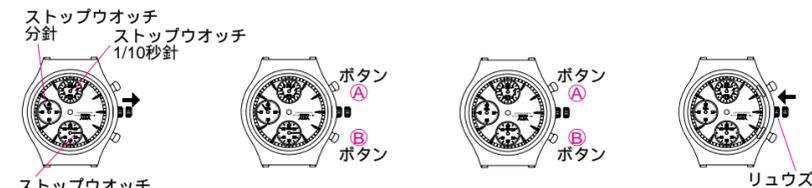


途中のスプリット/スプリット解除は、何回でも繰り返すことができます。

システムリセットについて

電池を交換した後は、時計内のICメモリー情報とストップウォッチ1/10秒・秒・分針の表示位置が一致しなくなりますので、次の手順にそって合わせてください。

また、ストップウォッチが正常にはたらかないなど異常がみられたときも、同様に行ってください。



- 1 リュウズを引きます。
- 2 ボタン(A)と(B)を同時に約2秒間押し、ボタンを離します。
 - ・ストップウォッチ秒針が左右に回り止まります。
- 3 ボタン(A)または(B)を押してストップウォッチ1/10秒・秒分針を0位置へ合わせます。
 - ・ボタン(A)でストップウォッチ1/10秒針を合わせます。
 - ・ボタン(B)でストップウォッチ秒・分針を合わせます。
- 4 リュウズを回し時刻を合わせた後、リュウズを押し込みます。(詳しくは「時刻の合わせかた」の項をご参照ください。)

ストップウォッチ分針は、ストップウォッチ秒針の動きに合わせて回ります。早送り修正をするときは、ボタンを押し続けます。

ルミブライツについて

・ルミブライツは放射性物質等を全く含んでいない環境・人に安全な蓄光(蓄えた光を放出する)物質を使用しています。ルミブライツは太陽光や照明器具の明りを短時間(約10分間: 500ルクス以上)で吸収して蓄え、暗い中で長時間(約3~5時間)光を放つ夜光です。なお、蓄えた光を発光させているので、輝度(明るさ)は時間が経つに従ってだんだん弱まってくる。また、光を蓄える際のまわりの明るさや時計との距離、光の吸収度合により、光を放つ時間には多少の誤差が生ずることがあります。